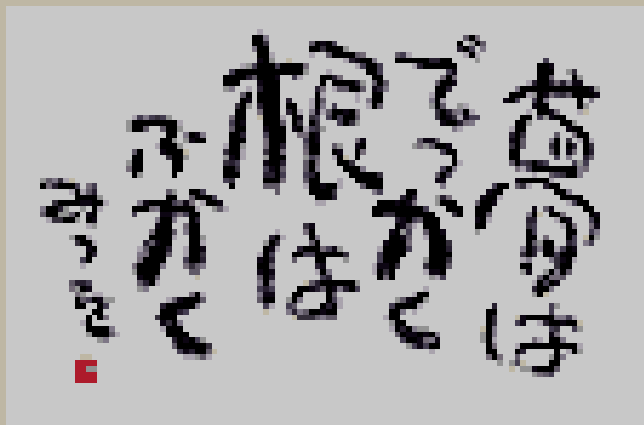


# がんばり！！

NO. 11

日本赤十字社新潟県支部

事業推進課 事業係



2002

Spring

# いんぷおめーしょん

## 4月

- 10日 赤十字奉仕団指導講師打合せ会（日赤県支部）
- 14日 赤十字安全奉仕団指導員会総会（日赤県支部）
- 21日 救急法一般講習会（日赤県支部）

## 5月



- 1日 日本赤十字社創立記念日
- 8日 世界赤十字DAY（赤十字創設者アンリーデュナン誕生日）
- 8, 9, 15, 16日 家庭看護法介助員養成講習会（日赤県支部）
- 11, 12, 15, 16日 水上安全法救助員養成講習会（長岡技術科学大学）
- 12日 新潟県青年赤十字奉仕団連絡協議会総会（日赤県支部）
- 12日 幼児安全法一般講習会（金井町民会館）
- 18日 赤十字安全奉仕団指導員会役員会（日赤県支部）
- 22日 新潟県アマチュア無線赤十字奉仕団連絡協議会総会（日赤県支部）
- 25日 信濃川・魚野川水防演習（小千谷市）

## 6月



- 1～2日 第2ブロック青年赤十字奉仕団連絡協議会（東京都）
- 1, 3, 15日 2002ワールドカップ KOREA・JAPAN 救護支援活動（新潟市ビックスワン）
- 22, 23, 29, 30日 水上安全法救助員養成講習会（新潟市厚生年金スポーツセンター）
- 29日 幼児安全法短期講習会（上越市）





# 赤十字安全奉仕団（中越地区研修会）レポート



平成 14 年 1 月 20 日（日）上越国際当間スキー場で、赤十字安全奉仕団中越地区研修会が行われました。当日は快晴の天候の中、雪上での応急手当について研修会が行われていました。

## 《プログラム》

- |             |           |                    |
|-------------|-----------|--------------------|
| 9 : 3 0 ~   | 9 : 5 0   | 受 付                |
| 9 : 5 0 ~   | 1 0 : 0 0 | 開 会                |
|             |           | オリエンテーション          |
| 1 0 : 0 0 ~ | 1 2 : 0 0 | 雪上救護実技             |
|             |           | 『骨折の手当』            |
|             |           | スノーボード搬送デモ・体験      |
| 1 2 : 0 0 ~ | 1 2 : 4 0 | 昼食・休憩              |
| 1 2 : 4 0 ~ | 1 3 : 2 0 | 講 話『最近のスキー場事故について』 |
|             |           | 当間スキー場パトロール隊員      |
|             |           | 意見交換               |
| 1 3 : 3 0   |           | 閉 会                |



← 雪上で負傷者を発見！！  
応援を呼びます。



スキー板を慎重にはずして、応急手当を実





施！！骨折の処置を行いました。

→



## 奉仕団がパラリンピックをサポート

平成14年2月15日～17日、ARAI MOUNTAIN&S  
NOW PARK（新井市）で『2002 ジャパンパラリンピックス

キー競技大会』が  
行われました。

ソルトレークオ  
リンピックの前哨  
戦として行われた  
同大会では、赤十字奉仕団が陰  
の力となって一生懸命にサポー  
トしている姿がとても印象的で  
した。



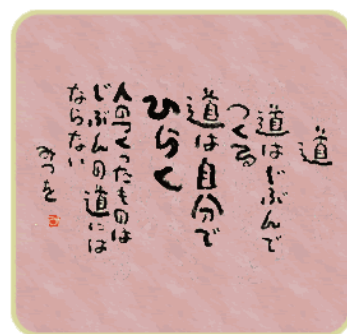
選手みなさん。  
豚汁  
食べてって～！！



会場では、新井市赤十字奉仕団・上越地域災害救  
護赤十字奉仕団のみなさんが選  
手や大会関係者に対する豚汁サ  
ービスや救護支援活動等、大会の  
運営をサポートしました。



みなさん、寒い中本当にご苦労さまでした（^o^）



## 編集後記

奉仕団を担当させていただいて5年が過ぎようとしています。振り返ってみると楽しい思い出ばかりで、みなさんのおかげで本当に幸せな時間を過ごさせていただきました。また、電話や手紙での激励の言葉、そしてみなさんの笑顔がどれだけ私の支えになったかを考えると感謝の気持ちでいっぱいです。担当者がみなさんに支えられるというのは本当は逆なんですけどね・・・(笑)

いずれにせよ、私の編集後記はこれでおしまい。春からは『がんば!!』もカラー印刷にリニューアルしてみなさんのところにお送りします。楽しみにしててくださいネ(^o^)



最後に、みなさんひとりひとりの胸の中にある赤十字マークをいつまでも輝かせ続けてください。そして、赤十字に目を向けて協力してくれるみなさんひとりひとりが赤十字であることを忘れないでください。これが最後のメッセージです。私は赤十字を応援してくれるみなさんが大好きです。 事業係 小原 大介

つまづいたおかげで

相田みつを

つまづいたり ころんだり したおかげで  
物事を深く考えるようになりました。

あやまちや失敗をくり返したおかげで  
少しずつだが

人のやることを 暖かい眼で  
見られるようになりました

何回も追いつめられたおかげで

人間としての 自分の弱さと だらしなさを

いやというほど知りました

だまされたり 裏切られたり したおかげで

馬鹿正直で 親切な人間の暖かさも知りました

そして・・・

身近な人の死に逢うたびに

人のいのちのけなさと

いまここに

生きていることの尊さを

骨身にしみて味わいました

人のいのちの尊さを

骨身にしみて 味わったおかげで

ほんものの人間に裸で逢うことができました

## 情報をおまちしています

「がんば!!」は、県内赤十字奉仕団の情報を共有する場です。奉仕団の活動紹介、新聞・広報誌などで掲載された記事ほか地元の美味しいお店、観光スポットなど赤十字に関係あるものないもの何でも結構ですので、できれば写真を添えて当支部まで原稿をお寄せください。また、取材にもまいりますのでお電話もお待ちしています♪



一人の ほんものの人間に  
めぐり逢えたおかげで  
それが縁となり  
次々に 沢山のよい人たちに  
めぐり逢うことができました  
だから わたしの まわりにいる人たちは  
みんな よい人ばかりなんです

※情報を提供してくれた方には、もちろん粗品をお送りさせていただきます。

日本赤十字社新潟県支部 事業推進課 事業係

〒951-8127 新潟市関屋下川原町1-3-12 Tel 025-231-3121